

4京高P連第43号
令和4年12月16日

京都府教育委員会
教育長 前川明範様

京都府立高等学校PTA連合会
会長 山本敏広

京都府立学校の学校施設環境等の充実に関する要望書

平素は、京都府立高等学校PTA連合会、及び本連合会加盟府立学校PTAの活動に御理解と御協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、京都府教育委員会では、第2期京都府教育振興プランの元、新しい時代の魅力ある府立高校づくりに向け「府立高校在り方ビジョン」を策定されました。更に、文部科学省が進めるGIGAスクール構想の実現を目指し、令和4年度から新入生全員がタブレット端末機器を購入し、ICTを含む様々なツールを駆使して、各教科等の学びをつなぎ探求するSTEAM教育の推進に取り組んでおられると聞いております。

こうしたICTを活用した教育の実践において、大容量の校内通信ネットワークは不可欠ですが、一部の学校を除いて、個々の府立学校の通信ネットワークインフラが十分な状況には至っていないとの意見が、本連合会の情報交換の場でも出されています。

また、新型コロナウイルス感染症の校内での感染拡大防止に有効な手段である換気・空調設備が、故障、老朽化等により使用できない状況が多々発生しているとの声も聞いております。更に現代の家庭において和式から洋式に劇的に変化しているトイレの使用形態に、衛生面からも早急に対応いただく事も急務の課題と考えております。

これからの魅力ある府立学校づくりにおいて、1日の大半を学校で過ごす子供たちにとり、健康を維持し、安心安全で学びやすい学校施設設備の確保は、保護者共通の願いであります。

つきましては、貴委員会が、厳しい財政状況の中、優先順位を付け、工夫を講じながら、計画的に学校施設環境の改善を進められておられることを十分に理解した上で、その中でも特に子供たちの学びや健康につながる以下のことについて、予算を確保し、環境の充実を図っていただきますよう、京都府立高等学校PTA連合会を代表して強く要望します。

記

1 校内通信環境の整備について

GIGAスクール構想により一人1台端末が整備され、効果的にICTの利活用を進めるためには、インターネットを使うためのWi-Fi環境を、学校敷地内すべ

てにおいて利用できるよう整える必要があります。その整備状況により教育の質の差が生じないように、環境の整備を計画的にすすめていただきますようお願いいたします。

2 学校施設の整備について

学習への快適な環境を整え、感染症対策等も踏まえた上で、生徒が意欲を持って学ぶことができるよう以下の施設等の整備を進めてください。

- ・エアコン設備の新設・更新
- ・トイレの洋式化に向けた改修
- ・校舎等学校施設・設備の老朽化対策
- ・府立高校の魅力化に向け、各校の特色を勘案した体育施設の改修（グラウンド、全天候走路等）

3 特別支援学校の児童生徒増加等への対策について

特別支援学校に通う児童生徒数の増加に伴い、教室の不足が課題となっています。更に、校内だけでなく、通学路の道路整備、周辺の安全確保などにも課題があります。地域の理解を得たうえで、子供たちにとって良好な教育環境となるよう必要な対策を講じてください。

また、特別支援教育の進展に対応した校舎等学校施設・設備への対策を講じてください。

4京高P連第43号
令和4年12月16日

京都府知事
西脇隆俊様

京都府立高等学校PTA連合会
会長 山本敏広

京都府立学校の学校施設環境等の充実に関する要望書

平素は、京都府立高等学校PTA連合会、及び本連合会加盟府立学校PTAの活動に御理解と御協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、京都府では「子育て環境日本一」をかかげ、京都府教育委員会におかれまして、誰もが、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる「教育環境日本一」を目標とされております。そして、第2期京都府教育振興プランの元、新しい時代の魅力ある府立高校づくりに向け「府立高校在り方ビジョン」を策定されました。更に文部科学省が進めるGIGAスクール構想の実現を目指し、令和4年度から新入生全員がタブレット端末機器を購入し、ICTを含む様々なツールを駆使して、各教科等の学びをつなぎ探求するSTEAM教育の推進に取り組んでおられると聞いております。

こうしたICTを活用した教育の実践において、大容量の校内通信ネットワークは不可欠ですが、一部の学校を除いて、個々の府立学校の通信ネットワークインフラが十分な状況には至っていないとの意見が、本連合会の情報交換の場でも出されています。

また、新型コロナウイルス感染症の校内での感染拡大防止に有効な手段である換気・空調設備が、故障、老朽化等により使用できない状況が多々発生しているとの声も聞いております。更に現代の家庭において和式から洋式に劇的に変化しているトイレの使用形態に、衛生面からも早急に対応いただく事も急務の課題と考えております。

これからの魅力ある府立学校づくりにおいて、1日の大半を学校で過ごす子供たちにとり、健康を維持し、安心安全で学びやすい学校施設設備の確保は、保護者共通の願いであります。

つきましては、京都府におかれまして、「子育て環境日本一」に向けて、様々な取組に邁進されていることを十分に理解した上で、その中でも特に子供たちの学びや健康につながる以下のことについて、予算を確保していただき、府立学校に学ぶ子どもたちの環境の充実を図っていただきますよう、京都府立高等学校PTA連合会を代表して強く要望します。

記

1 校内通信環境の整備について

G I G Aスクール構想により一人1台端末が整備され、効果的にI C Tの利活用を進めるためには、インターネットを使うためのW i - F i環境を、学校敷地内すべてにおいて利用できるよう整える必要があります。その整備状況により教育の質の差が生じないように、環境の整備を計画的にすすめていただきますようお願いします。

2 学校施設の整備について

学習への快適な環境を整え、感染症対策等も踏まえた上で、生徒が意欲を持って学ぶことができるよう以下の施設等の整備を進めてください。

- ・エアコン設備の新設・更新
- ・トイレの洋式化に向けた改修
- ・校舎等学校施設・設備の老朽化対策
- ・府立高校の魅力化に向け、各校の特色を勘案した体育施設の改修（グラウンド、全天候走路等）

3 特別支援学校の児童生徒増加等への対策について

特別支援学校に通う児童生徒数の増加に伴い、教室の不足が課題となっています。更に、校内だけでなく、通学路の道路整備、周辺の安全確保などにも課題があります。地域の理解を得たうえで、子供たちにとって良好な教育環境となるよう必要な対策を講じてください。

また、特別支援教育の進展に対応した校舎等学校施設・設備への対策を講じてください。